

SSC2.0 へアップグレードする場合の注意事項

対象バージョン: SSC2.0

概要

SSC2.0へアップグレードする際には、「SigmaSystemCenter 2.0 インストレーションガイド」の「3. アップグレードインストールを実行する」に記載された手順に加えて、下記のアップグレード手順に従ってください。下記の手順に従わず、「SigmaSystemCenter 2.0 インストレーションガイド」に記載されている通常の手順でアップグレードインストールを行った場合、アップグレードインストールに失敗することがあります。

注意事項詳細

(1) SSC1.2または1.3からのアップグレードインストールの場合

アップグレードインストールを開始する前に、DeploymentManager のサービスを停止してください (アップグレード手順 3)。この手順を実施しない場合、管理サーバ for DPM のアップグレードインストール中に、インストーラの応答がなくなり、アップグレードインストールが中断することがあります。

SSC1.3からのアップグレードインストールであり、かつ修正モジュール (SSC130008-0002 「管理サーバ for DPMのサービス停止時に、停止処理中状態から完了しないことがある問題を改善」) が適用されている場合には、この手順の実施は必要ありません。

修正モジュール適用状況の確認方法:

以下の手順で、管理サーバ for DPMのバージョンを確認してください。

1. [スタート] メニューから [コントロールパネル (C)] - [プログラムの追加と削除] を選択します。
2. 「プログラムの追加と削除」画面が表示されます。[現在インストールされているプログラム] から[DeploymentManager (管理サーバ for DPM)] を選択し、[サポート情報を参照するには、ここをクリックしてください] をクリックします。
3. [Version] に、[4.32.000] と表示されていれば、修正モジュールは適用済みです。

(2) BSC/ESCまたは、SSC 1.x からのアップグレードインストールの場合

管理サーバ for DPMのアップグレードインストールが完了したら、SystemMonitor性能監視および、SystemProvisioningのアップグレードインストールを実行する前に、DeploymentManagerのサービスを停止してください (アップグレード手順 5)。この手順を実施しないと、SystemMonitor性能監視および、SystemProvisioningのアップグレードインストール中に、サービスがインストールできない旨のメッセージが表示され、アップグレードインストールが中断することがあります。

(3) SSC1.1, 1.2または1.3からのアップグレードインストールの場合

SystemMonitor性能監視のアップグレードインストールを実行する前に、利用しているデータベースの設定を確認してください(アップグレード手順 2)。この手順を実施しないと、SystemMonitor性能監視のアップグレードインストール中に、「データベースファイルパスが見つかりませんでした。」というメッセージが表示され、アップグレードインストールが失敗することがあります。

アップグレード手順

1. アップグレードインストールに向け準備します。

「3.3. BladeSystemCenter、ExpressSystemCenter、SigmaSystemCenter 1.1 からアップグレードインストールに向け準備する」または、「3.4. SigmaSystemCenter 1.2、1.3 からアップグレードインストールに向け準備する」の手順に従って実施してください。

2. SigmaSystemCenter 1.xからアップグレードインストールする場合、SystemMonitor性能監視で利用しているデータベースの設定を確認します。

1. コマンドプロンプトを起動します。
2. コマンドプロンプトから、以下のコマンドを実行します。

```
osql -E -S(local)¥<InstanceName> -Q "sp_helpdb N'RM_PerformanceDataBase2'"
```

注: <InstanceName>には、SystemMonitor性能監視で利用しているデータベースのインスタンス名を指定してください。

3. RM_PerformanceDataBase2.mdf、RM_PerformanceDataBase2_log.ldfについて出力結果の"filename"の項目を確認します。
4. 以下のファイルをテキストエディタ等で開きます。

```
<SystemMonitor 性能監視インストールフォルダ配下>¥bin¥rm_database.xml
```

注: 既定値は (%Program Files%¥NEC¥SystemMonitorPerformance) です。

5. DataBaseFilePathタグに記載されているパスと、3の実行結果のファイルパスが一致することを確認します。
6. 一致しない場合、rm_database.xmlファイルのDataBaseFilePathタグの内容を3の出力結果と一致するように編集し、保存します。

例) <DataBaseFilePath>C:¥Program Files¥Microsoft SQL Server¥MSSQL.1¥MSSQL¥Data</DataBaseFilePath>

注: ファイル名は含めません。

3. SigmaSystemCenter 1.2または1.3からアップグレードインストールする場合、DeploymentManagerのサービスを停止します。

1. [スタート]メニューから [コントロールパネル] – [管理ツール] – [サービス] を選択し、サービススナップインを起動します。

2. "DeploymentManager API Service" など "DeploymentManager" で始まるすべてのサービスを停止します。

注: サービススナップインでサービスを選択し、[サービスの停止] をクリックしても、サービスが停止せずに、停止処理中のままタイムアウトが発生する場合があります。サービスが停止しない場合は、Windows タスク マネージャを起動し、サービスに対応する DeploymentManager のプロセスを強制終了してください。その後、残りのサービスの停止を実行してください。各サービスに対応するプロセスは、以下の通りです。

<u>サービス名</u>	<u>プロセス名</u>
DeploymentManager API Service	apiserv.exe
DeploymentManager Backup/Restore Management	bkressvc.exe
DeploymentManager Client Management	cliwatch.exe
DeploymentManager client start	clistart.exe
DeploymentManager Get Client Information	depssvc.exe
DeploymentManager PXE Management	pxesvc.exe
DeploymentManager PXE Mtftp	pxemtftp.exe
DeploymentManager Remote Update Service	rupdssvc.exe
DeploymentManager Scenario Management	snrwatch.exe
DeploymentManager Schedule Management	schwatch.exe
DeploymentManager Transfer Management	ftsvc.exe

4. 管理サーバ for DPMまでのインストール (アップグレード) を実施します。

「3.5. 管理サーバコンポーネントをインストール (アップグレード) する」の手順に従って、以下のコンポーネントのインストール (アップグレード) を実施してください。

- Java 2 Runtime Environment
- Apache Tomcat
- ESMPRO/ServerManager
- Webサーバ for DPM
- データベース (DPMインスタンス)
- 管理サーバ for DPM

5. DeploymentManagerのサービスを停止します。

1. [スタート] メニューから [コントロールパネル] - [管理ツール] - [サービス] を選択し、サービススナップインを起動します。
2. "DeploymentManager API Service" など "DeploymentManager" で始まるすべてのサービスを停止します。

6. SystemMonitor性能監視、およびSystemProvisioningのアップグレードを実施します。

「3.5. 管理サーバコンポーネントをインストール (アップグレード) する」の手順に従って、以下のコンポーネントのインストール (アップグレード) を実施してください。

- SystemMonitor性能監視
- SystemProvisioning

7. インストール (アップグレード) を完了します。

「3.5.10. インストール (アップグレード) を完了するには」の手順に従って、インストーラの終了および、管理サーバの再起動を行ってください。インストール (アップグレード) 中にシステムの再起動を促すダイアログボックスが表示されなくても、管理サーバを再起動する必要があります。

8. SystemMonitor障害監視をアンインストールします。

「3.5.11. SystemMonitor 障害監視をアンインストールするには」の手順に従って、SystemMonitor 障害監視のアンインストールを実施してください。

作成日 : 2008/05/16

編集日 : 2008/06/25

編集日 : 2008/11/25